

令和4年度事業報告

I 組織に関する事項

1 令和4年度会員数 (人)

職 種	令和3年度会員数	令和4年度会員数	対 前 年 比
保 健 師	287	298	11
助 産 師	425	433	8
看 護 師	9,366	9,405	39
准看護師	358	320	-38
合 計	10,436	10,456	20

会費納入者・名誉会員、県外からの転入者を含む会員数
うち令和4年度新規入会者 659 人

2 会員意識の高揚と入会勧奨

未加入施設、退職者、新採用、介護施設に対し事業案内、研修計画を配付、施設訪問・電話等により入会勧奨。

3 運営に関する文書取り扱い件数（令和4年度）

文書発送件数 857 件 文書受理件数 704 件

4 運営に関する会議

(1) 通常総会

期 日 令和4年6月18日
場 所 沖縄県看護研修センター
出席者数 86 人
委任状 6,728 人
合 計 6,814 人

※新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、規模を大幅に縮小し開催した。
職能集会については合同開催とし、職能集会資料を総会要綱に掲載し紙面報告とした。

- | | |
|------------------------------------|-------|
| (2) 理 事 会 | 7 回 |
| (3) 常務理事会 | 12 回 |
| (4) 合同会議（理事・委員長・地区長） | 2 回 |
| (5) 委 員 会 | 306 回 |
| (6) 地区別施設代表者会議（北部・中部・那覇/南部・宮古・八重山） | 5 回 |
| (7) 運営会議（原則月2回） | |

II 普及啓発及び健康相談に関する事項

1 「看護の日」「看護週間」

期 日 令和4年5月8日（日）～5月14日（土）

- 1) 「看護の日」式典にて、県知事表彰、小学生絵画コンクールを実施。

受賞者及び関係者含め 56 名が参加。

小学生絵画コンクールには 46 作品の応募があり、10 作品がキッズナース賞を受賞した。

- 2) 他、普及事業内容はナースセンター事業実績一覧を参照

Ⅲ 育英事業に関する事項

- 1 奨学金貸与者 1人

Ⅳ 広報活動及び情報管理に関する事項

- 1 広報活動
機関紙発行 ・会報「看護おきなわ」・・・4回「第106～第109号」
・機関誌「ともしび」・・・「第46号」3月末発行
- 2 情報管理
(1) ホームページによる情報発信（研修会情報、記念誌、看護職の健康づくり等）
(2) WEB会議・WEB研修会等の対応
(3) オンライン研修会受講生用マニュアルの更新
(4) 看護学会ホームページの作成・運用
(5) 図書検索システムのデータ更新・管理
(6) パソコン導入及び設定、メンテナンス等

Ⅴ 福利厚生に関する事項

- 1 会員病気見舞 0人
- 2 災害見舞 0人
- 3 告別式広告、供花・香典料（会員）・弔電 4人
- 4 令和5年叙勲表彰等受賞祝賀会並びに新年会
期 日：令和5年1月7日（土）12時
場 所：ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城
参加者：102人

- 5 受賞関係 61人

叙勲瑞宝単光章	加治木選江
厚生労働大臣表彰	名嘉信子 宮国弘子 豊見山京子 平良慶子
母子保健奨励賞	大底みどり
沖縄県知事表彰	
	(看護の日) 仲田智美 翁長多代子 川平由美 兼城綾子 中山幸子 平良弘子 津嘉山みどり 岸本典子 砂川明江 宮国弘子
	(沖縄県公衆衛生大会) 国吉悦子
	(沖縄県母子保健大会) 具志春美
	(沖縄県精神保健福祉大会) 上原由里子
日本公衆衛生協会会長表彰	友利悦子
日本看護協会会長表彰	大城洋子 島袋富美子 中村洋子
沖縄県看護協会会長表彰	石川美根子 石田浩子 伊波和美 嘉手川厚子 我如古春美 金城明美 金城千里 具志堅美智子 幸地千賀子 島袋盛人 城間市子 砂川礼子 高尾実千代 田場桂子 田場真由美 田原紀子 知名智子 照屋りつ子 中村光子 鉢嶺綾乃

比嘉美香子 比嘉美智子 前田純子 松田美佐子
 宮城孝徳 宮城照代 宮城裕美 宮國ルリ子
 山城園子 與那覇美奈子

沖縄県母子保健大会長表彰 前里万里子 當間紀子

沖縄県公衆衛生大会長表彰 糸洲名子

沖縄県精神保健福祉協会会長表彰

(永年勤続者) 宮城敬 仲宗根広也 天久由美子 浦崎千恵子
 大城富士江

VI 救護活動に関する事項

- 1 地域における各種事業、スポーツ大会等の救護班として地区委員会が活動（内容は、地区委員会活動報告参照）

VII 渉外に関する事項

令和4年度関係団体の審議会・運営委員会等への派遣状況（160）

関係団体の審議会・委員会(件数)	役名
会長：平良孝美（42）	
公益社団法人日本看護協会	地区理事
沖縄県振興審議会	委員
沖縄県医療審議会	委員
沖縄県医療審議会医療法人部会	委員
沖縄県地域医療対策協議会	構成員
沖縄県精神保健・医療・福祉連絡協議会	会員
沖縄県医療推進会議	委員
沖縄県保健医療協議会	構成員
沖縄県産業・雇用拡大県民運動推進本部会議	委員
沖縄県平和賞委員会	委員
沖縄県科学技術大学院大学発展促進県民会議	委員
沖縄県社会福祉協議会	理事
日本赤十字社沖縄県支部	評議員
財団法人沖縄県看護学術振興財団	理事
沖縄県訪問看護ステーション連絡協議会	会長
沖縄県禁煙協議会	理事
沖縄県保健医療連合（なごみ会）	副会長
沖縄県がん診療連携協議会	委員
沖縄県がん対策推進協議会	委員
沖縄県防災会議	委員
沖縄県立看護大学外部評価委員会	委員
沖縄県立看護大学あり方検討委員会	委員
沖縄県立看護大学評価委員会	委員
沖縄県公衆衛生大会実行委員会	委員
沖縄県公衆衛生大会表彰審査委員会	委員

健康長寿おきなわ復活県民会議	委員
沖縄県母子保健大会実行委員会	委員
沖縄子どもの未来県民会議	委員
琉球大学病院特定行為研修管理委員会	委員
沖縄県国民保護医療審議会	委員
沖縄県国民保護協議会	委員
県立病院ビジョン検討委員会	委員
那覇市ウォーキング推進事業実行委員会	委員
沖縄県薬事審議会	委員
県医療提供体制協議会	構成員
沖縄県循環器病対策協議会	委員
世界のウチナーンチュ大会実行委員会	委員
一般財団法人沖縄県健康づくり財団	評議員
学校法人おもと会	理事
公益社団法人沖縄被害者支援ゆいセンター	理事
世界のウチナーンチュ・ナースデイ実行委員会	委員
その他（非公表）	委員
副会長：伊藤智美（3）	
沖縄県高齢者福祉対策推進協議会	委員
沖縄県エイズ対策連絡協議会	委員
全国准看護師担当役員会議	担当役員
副会長：宮里明美（7）	
沖縄県保健師等人材確保推進委員会	委員
沖縄県介護老人保健施設等業者選定会議	委員
沖縄県自殺対策連絡協議会	委員
介護老人保健施設等候補事業者選定委員会	委員
沖縄県国民健康保険審査会委員	委員
南部地区健康おきなわ 21 推進連絡協議会	構成員
沖縄県福祉サービス運営適正化委員会（第 11 期）委員	委員
副会長：知念望（4）	
「健やか親子おきなわ 21」推進協議会	委員
はしか"0"プロジェクト委員会	委員
沖縄県周産期保健医療協議会	委員
沖縄県配偶者からの暴力対策連絡会議	委員
専務理事：小嶺早百合（12）	
沖縄県介護保険広域連合介護保険事業計画策定委員会	委員
沖縄県保健医療連合（なごみ会）	常任理事
健康づくり支援事業推進委員会	委員
健康長寿おきなわ復活県民会議幹事会	常任委員
沖縄県医療事故調査等支援団体連絡協議会	担当
沖縄県歯科口腔保健推進協議会	構成員
那覇市立病院地域医療支援病院運営委員会	委員

沖縄県社会福祉審議会	委員
沖縄県障害者自立支援協議会医療的ケア児支援会	部会員
沖縄県健康づくり（がんじゅうさびら表彰制度）選考委員会	委員
南部保健所管内健康危機管理連絡会議	構成員
相談・苦情検討委員会及び地域密着型外部評価委員会	委員
常任理事：兼城綾子（6）	
沖縄県福祉人材研修センター運営委員会	委員
沖縄県医療勤務環境改善支援センター運営協議会議	委員
未来の産業人材育成事業合同会議	委員
那覇市国民保護協議会	委員
沖縄県総合防災訓練専門部会	委員
災害医療マニュアル検討委員会	委員
常任理事：吉田 智枝美（5）	
ぐしかわ看護専門学校 教育課程編成委員会	委員
ぐしかわ看護専門学校 学校関係評価委員会	委員
湘央学園浦添看護学校 教育課程編成委員会	委員
湘央学園浦添看護学校 学校関係者評価委員会	委員
沖縄県准看護師試験委員	委員
常任理事：與儀とも子（7）	
沖縄県訪問看護推進協議会	委員
県立南部医療センター・こども医療センター 地域医療支援病院運営委員会	委員
南部地区在宅医療支援ネットワーク協議会	委員
沖縄県医療事故調査等支援団体連絡協議会	担当
沖縄県周産期保健医療協議会専門部会	委員
沖縄県認知症疾患医療連携協議会	委員
県医療提供体制協議会在宅医療対策部会	構成員
書記理事：古波倉美登利（2）	
沖縄県医師会医療事故調査支援委員会	委員
沖縄県医療安全推進協議会	委員
保健師職能理事：玉城浩江（2）	
沖縄県公衆衛生協会	評議員
沖縄県精神保健福祉協会	評議員
助産師職能委員長：當山国江（2）	
子どもの生活習慣対策委員会	委員
妊娠期からのつながるしくみ検討委員会	委員
看護師職能I理事：翁長多代子（1）	
沖縄県感染予防計画検討委員会	委員

看護師職能Ⅱ理事：中村 洋子（2）	
沖縄県介護給付費審査会	委員
沖縄県介護実習・普及センター運営委員会	委員
北部地区理事：幸地千賀子（2）	
北部地区地域医療対策会議	地区代表者
北部地区保健医療計画協議会	委員
中部地区理事：照屋いずみ（6）	
中部地区保健医療計画協議会	構成員
中部保健所運営協議会	委員
中部圏域自殺対策関係機関連絡会議	委員
沖縄マラソン実行委員会	委員
中部地区地域医療対策会議	地区代表者
北部看護学校 学校関係評価委員会	委員
那覇地区理事：外間貴子（3）	
那覇市防災会議	委員
那覇市健康ウォーキング大会推進事業実行委員会	委員
沖縄県准看護師試験委員	委員
南部地区理事：古堅敦子（3）	
南部地区保健医療計画協議会	委員
南部地区地域医療対策会議	地区代表者
南部保健所運営協議会	委員
宮古地区理事：仲宗根美佐子（1）	
宮古地区地域医療対策会議	地区代表者
八重山地区理事：上原りえ子（1）	
八重山地区地域医療対策会議	地区代表者
全区理事：崎濱寿賀子（4）	
沖縄県薬物乱用防止協会	委員
沖縄県 8020 運動推進連携会議	委員
沖縄県後期高齢者医療審査会（公益代表）	委員
沖縄県女性団体連絡協議会代表者会議	委員
全区理事：我如古春美（3）	
沖縄県食育推進会議	委員
沖縄県精神疾患対策検討会	委員
沖縄県献血推進協議会	構成員
全区理事：：安慶名正美（1）	
全国准看護師制度担当役員会議	委員

宮古地区長：宮國幸代（5）	
宮古島救急医療運営協議会	委員
宮古島トライアソン大会実行委員会	委員
宮古地区保健医療協議会	委員
宮古島市新型インフルエンザ等対策有識者委員会	委員
宮古保健所運営協議会	委員
八重山地区長：砂川綾子（5）	
八重山保健所運営協議会	委員
石垣島トライアソン大会実行委員会	委員
石垣市健康福祉まつり実行委員会	委員
石垣市女性団体ネットワーク会議	委員
八重山保健所管内危機管理対策委員会	委員
監事：永吉ルリ子（4）	
北部看護学校 教育課程編成委員会	委員
北部看護学校 学校関係評価委員会	委員
沖縄看護専門学校 教育課程編成委員会	委員
沖縄看護専門学校 学校関係評価委員会	委員
監事：宮城照代（2）	
那覇市医師会那覇看護専門学校教育課程編成委員会	委員
那覇市医師会那覇看護専門学校関係者評価者委員会	委員
参事：島袋 富美子	
沖縄県小児保健協会	委員
沖縄県開発審査会議	委員
事務局長：安里 尚司（2）	
沖縄県防災会議	委員
沖縄県アジェンダ 21 県民会議	委員
職員：友利悦子（2）	
沖縄県介護保険審査会	委員
沖縄県介護専用型特定施設入居者生活介護等候補事業者選定委員会	委員
職員：仲里美智子（2）	
沖縄県介護保険広域連合地域密着型サービス運営委員会	委員
沖縄県介護保険広域連合地域支援事業運営協議会	委員
職員：志茂ふじみ（4）	
県医療提供体制協議会小児医療部会	委員
地域密着型サービス運営委員会	委員
令和4年度老人保健健康増進等事業「振興・再興感染症や災害発生時における介護保険サービス提供継続に関する調査研究事業」	ワーキング メンバー

沖縄県障害者自立支援協議会医療的ケア児支援部会医療的ケア児 コーディネーターワーキング	委員
職員：安里洋子（3）	
県民健康フェア実行委員会	委員
「健康おきなわ21」推進協議会	委員
沖縄県国民健康保健運営協議会	委員
職員：城間忍（3）	
沖縄県難病医療連絡協議会	委員
沖縄県医療計画「在宅医療」ワーキンググループ	構成員
新型インフルエンザ等対策特別措置法に係る指定地方機関	担当者
職員：知念寿子（1）	
沖縄県保健師等人材確保推進委員会	委員
会員：中山幸子（1）	
沖縄県精神医療審議会	委員
会員：加治木選江（2）	
沖縄県医師会医療事故調査支援委員会	委員
日本看護協会院内事故調査専門家	委員
会員：島袋瑞枝（1）	
中部地区糖尿病標準治療推進委員会	委員
会員：ポーター真理子（1）	
沖縄県医師会治験審査会委員会	委員
会員：比嘉 允（1）	
心不全に係る地域連携体制構築事業 地域医療連携 ワーキンググループ	委員

VIII 陳情、要請、要望に関する事項（要旨）

1 沖縄県知事等への要請

令和4年8月23日付（部長要請：保健医療部、子ども生活福祉部、総務部）

「令和5年度看護関連の施策及び予算編成に関する要望書」

- (1) 看護専門監の権限の強化
- (2) 保健所保健師の増員による保健所の体制強化
- (3) 訪問看護ステーションにおける質の向上及び確保について
- (4) 看護職の実践力向上に係る教育機器整備のための財源の確保

IX 日本看護協会との連携に関する事項

- 1 2022年度日本看護協会通常総会 *規模を縮小して開催
期日 2022年6月8日 場所 千葉県
代議員 10人（内8人は議決権行使書を提出）

2 2022 年度全国職能交流集会
期 日 2022 年 6 月 9 日 場 所 千葉県

3 会議等

- ・全国職能委員長会
- ・九州地区法人会員会
- ・地区別職能委員長会
- ・都道府県看護協会看護労働担当者会議
- ・都道府県看護協会政策責任者会議
- ・都道府県看護協会会員情報管理情報交換会
- ・都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議
- ・ナースセンター事業担当者会議
- ・都道府県看護協会広報担当役員会議
- ・都道府県看護協会災害看護担当者会議 中止
- ・全国看護基礎教育担当役員会議
- ・「看護の日・看護週間」事業
- ・ナースシップ業務担当者会議
- ・認定看護管理者教育機関担当者会議
- ・都道府県看護協会母子のための地域包括ケアシステム推進会議
- ・都道府県看護協会図書室担当者会議
- ・公益法人に関する勉強会
- ・「看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する緊急勉強会

4 研修・視察に関すること

- ・日本看護学会
- ・都道府県ナースセンター相談員向けキャリアコンサルティング研修
- ・看護業務の効率化先進事例アワード 2022
- ・第 8 次医療計画策定に向けたデータ活用と分析に関する研修会

X まちの保健室事業

「まちの保健室」は、看護職の専門的知識や相談機能を活用し地域住民とふれあい、健康や育児・介護等の不安を抱える人々の相談を通して地域への社会貢献を図ることを目的とする。

1 健康相談事業

1) 本協会主催・共催の健康相談

	活動名称	実施内容
主催	看護フェア	コロナウイルス感染拡大により中止
共催	*1 県民健康フェア	
	*2 国際助産師の日 記念事業	11月3日(木) 看護協会にて開催 一般参加者 47人 協力員 13施設 34人

*1 なごみ会(沖縄県医療保健連合 17 団体) *2 沖縄県助産師会

2) 職能委員会健康相談活動

職能	活動名称	活動内容
保健師職能委員会	看護フェア	コロナウイルス感染拡大により中止
	県民健康フェア	
職能	活動名称	活動内容
助産師職能委員会	国際助産師の日記念事業	実行委員会として参加
	看護フェア	コロナウイルス感染拡大により中止
	県民健康フェア	
看護フェア		
看護フェア		
看護師職能委員会 I	看護フェア	コロナウイルス感染拡大により中止
	県民健康フェア	
看護師職能委員会 II	看護フェア	
	県民健康フェア	

3) 専門看護師・認定看護師健康相談活動

分野	活動名称	活動内容
がん看護専門看護師	看護フェア	コロナウイルス感染拡大により中止
慢性心不全看護認定看護師	看護フェア	
精神看護専門看護師	看護フェア	
摂食・嚥下障害看護認定看護師	看護フェア	
感染管理認定看護師	看護フェア	
脳卒中リハビリテーション認定看護師	県民健康フェア	

4) 地区委員会まちな保健室活動

健康相談・健康教育・イベント等集団活動は地区委員会報告を参照

5) その他、会員が行う活動

FM 沖縄放送番組への出演

番組は、健康や子育て、看護、介護など、各分野の専門の看護職による正しい知識や情報を提供し、身近で役立つアドバイスを発信する事を主旨としている。

番組・コーナー名：Connect 「Today's pickup」：月 2 回、第 3.4 火曜日 19 時台

月日	テーマ	出演者	職能・資格等
4 月 19, 26 日	感染症予防	伊波千恵子	感染看護認定看護師
5 月 17, 24 日	女性の食生活	仲松 藤美	助産師
6 月 21, 28 日	熱中症	上原 均	クリティカルケア認定看護師
7 月 19, 26 日	働き盛り世代の健康課題とその対策	屋宜 裕子	保健師
8 月 23, 30 日	口腔ケア	加藤 節子	摂食・嚥下障害看護認定看護師
9 月 20, 27 日	子どもの病気と対処方法、受診のタイミング	仲西 千秋	看護師
10 月 18, 25 日	血液検査について	長嶺 綾乃	保健師
11 月 22, 29 日	頭痛について	照屋 政美	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

12月20, 27日	肝臓の健康について (お酒との付き合い方)	我那覇祐希	保健師
1月24, 31日	コロナ禍の妊産婦鬱について	木下 さやか	助産師
2月21, 28日	かんたき(看多機)について	福原 里奈	訪問看護師
3月21, 28日	AEDについて	吉田 享弘	救急看護認定看護師

X I 国際協力に係る保健・医療分野の人材育成支援

第7回世界のウチナーチュ大会連携イベントとして沖縄県立看護大学等と共催した「第2回世界のウチナーンチュ・ナースディ」の実行委員会及び企画調整会議に参画。世界と沖縄のナースを繋ぐネットワーク構築、国際的な視野を持った看護人材の育成、継続的な国際交流を通して看護の発展を目指して、10月29日 基調講演及びゆんたくテーブル(分科会)に参加。

X II 沖縄県不妊専門相談センター事業 受託事業(県)

不妊及び不育に悩む夫婦等を対象に専門的な相談を行い、不妊等の課題に適切に対応するために体制を確立するとともに、生涯を通じた女性の健康の保持増進を図ることを目的とする。

不妊・不育専門相談実績

相談実績：電話・メール相談 144件(内容総数 258件) 面接相談 8件(内容総数 15件)

相談員数：面接相談員(医師2名・心理師1名) 電話相談員(助産師等) 5名

相談内容	電話・メール 相談	面接相談
1. 不妊症、妊娠・出産の仕組み(原因)	57	4
2. 不妊治療・検査について	56	7
3. 医療機関の情報	19	3
4. 助成金について	18	1
5. 治療をめぐる主治医・医療機関への不満	3	
6. 世間の偏見や職場等の無理解への怒り	1	
7. 家族に関すること	14	
8. 不育症について	9	
9. 不妊治療と仕事の両立について	4	
10. その他	65	
11. 問い合わせ	12	
合計	258	15

X III 新型コロナウイルス関連事業

新型コロナウイルス感染症対応のため、沖縄県及び日本看護協会と協定を締結し、委託事業及び人材派遣を行った。

沖縄県：「新型コロナウイルス感染症対応のための看護職の応援派遣に関する協定」

日本看護協会：「新型コロナウイルス感染症対応のための都道府県外看護職員の応援派遣調整に関する協定」

1. 新型コロナウイルス感染症電話相談 受託事業(県)	
内 容	県より要請を受け、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種についての問い合わせに対応する電話相談窓口「沖縄県新型コロナウイルス感染症ワクチン専門相談コールセンター」を設置。それに伴う電話相談員の派遣として、協会内の看護職、退職した看護職等と調整し相談員を派遣。

	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する問い合わせ、副反応に関すること、接種の順番や手続きに関すること、その他、関係機関、医療機関の案内、苦情等様々な電話相談に対応。
派遣期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日（月～金 9:00～17:00）
派遣人数	電話相談員4人(実数)242日 相談件数：188件
実施場所	沖縄県庁
2. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策業務 受託事業（県）	
内 容	県より要請を受け、感染症法に基づく新型コロナウイルス感染症予防・まん延防止のために実施する積極的疫学調査等の保健所業務を受託。
派遣期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
派遣人数	延べ 1,360人 対応件数：延べ151,968件
実施場所	北部保健所・中部保健所・南部保健所
3. その他 県依頼による沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部等への看護師派遣	
① 八重山保健所での疫学調査へ本会職員を派遣	
派遣期間	令和4年8月7日～8月12日 5日間
派遣人数	1人
② 沖縄県感染症医療確保課看護職確保グループへ本会職員を派遣	
派遣期間	令和4年4月～5月
派遣人数	1名 延べ日数6日
③ クラスタを発生した高齢者施設等へ本会職員を派遣	
派遣期間	令和4年4月～5月
派遣人数	4名 延べ日数9日
④ 入院待機ステーションへの看護管理経験者を派遣	
派遣期間	令和4年8月～令和4年10月
派遣人数	1名 延べ日数49日
4. 新型コロナウイルス感染症対応看護師等の人材確保 受託事業（日本看護協会）	
① 新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職研修	
内 容	新型コロナウイルス感染症対応に従事が可能な看護職のスキルアップを目的とし最新の看護の情報や基本的な知識、技術習得を支援
テ ー マ	・患者と自分自身を守るための感染管理の基礎知識（3回開催） ・新型コロナ感染症の基礎知識（オンデマンド）と現場で活かせる摂食嚥下の基礎知識（2回開催） ・eラーニング（基礎習得、認知症・高齢者、院内全体研修、チェック動画ライブラリー）
受講者数	延べ90人（実数64人）
② 新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談	
内 容	新型コロナウイルス感染症に対応する看護職の様々な不安を解消、看護職の離職防止図り、従事が可能な看護職の人材を確保
実施期間	令和4年4月～令和5年3月
相談実績	相談件数5件
③ 新型コロナウイルス感染症対応職員等人材調整	
内 容	沖縄県からの看護職派遣要請に対し、日本看護協会、重点医療機関および沖縄県医療確保班と連携し、人材の掘り起こし派遣を実施
派遣期間	令和4年4月～令和4年9月
派遣実績	施設9施設（離島2含む）派遣者数58人（実数28人） 延べ884日

XIV 家畜伝染病発生時における防疫作業従事者等への健康管理及び救護に関する活動

沖縄県との協定に基づき、令和4年12月14日に発生した「高病原性鳥インフルエンザ」において防疫作業員の健康チェックのため、健康相談員を確保し、派遣した。

- 1) 派遣期間：令和4年12月16日～12月21日（6日間）
- 2) 延べ派遣人員：15人
- 3) 場所：金武町

XV 沖縄県助産師出向支援導入事業 受託事業（県）

目的：助産師就業の偏在把握や助産師出向の検討等を行い、産科医療機関相互の助産師交流研修を実施することで沖縄県における助産師就業の偏在解消、助産実践能力の強化および助産学生等の実習施設確保等を図る。

実績：

1. 出向研修の実施

今年度は、従来の「分娩出向研修」に加え、新たに「助産師外来研修」を開始し、出向元4施設、出向先5施設の合計9施設、研修生7人の助産師が研修に参加することができた。このことは今年度の大きな成果といえる。また、研修を受けた3施設が次年度までに助産師外来の開設を目標としており、自施設での具体的な取り組みに着手でき開設を推進することができたことは、本事業の効果と考える。

2. 研修会・の開催

1) 助産師が独立した外来開設に向けての取り組み

日時：令和4年10月29日（土）13：00～16：30

場所：沖縄県看護研修センター 第2研修室

講師：①ハートライフ病院 産婦人科部長 堀本直幹 氏
②沖縄県保健医療部 保健医療総務課 前田 すぎの氏
③かみや母と子のクリニック師長（助産師） 大城洋子 氏

参加者：会場5人 zoom参加20人 事務局3人 合計28人（助産師）

施設数：12施設

2) 院内助産・助産師外来推進フォーラム並びに分娩出向研修成果報告会

日時：令和5年2月4日（土）13：00～16：00

場所：沖縄県看護研修センター 第5研修室

講師：①琉球大学病院 周産母子センター 銘苺 桂子氏
②熊本赤十字病院 志賀 陽子氏

助産師外来出向研修の報告者

- ①琉球大学病院 城間洋乃
- ②那覇市立病院 奥田直子・與那覇香織
- ③友愛医療センター 伊波菜見子

3) 分娩出向研修の報告

日時：令和5年2月4日（土）13：00～16：00

分娩周航研修の報告者：①那覇市立病院 宮城あすか

②琉球大学病院 上原江里菜

③糸数病院 名幸恵梨香

参加者：会場16人 WEB15人 協議会委員5人 事務局3人 合計：39人

参加施設数：17施設

まとめ：院内助産・助産師外来の啓発として、今年度は研修企画・フォーラムの開催を行った。情報共有と意見交換ができ、助産師の役割認識や妊産婦への継続支援の機会として助産師外来を捉えることができた。

助産師外来開設数の推移は、2019年5施設から、2022年11施設まで増加し、次年度開設予定が3施設、更に5施設が検討中で年次、増加しており事業での取り組みの効果と考える。

XVI 保健師現任教育支援 受託事業（県）

目的：保健師現任教育担当者（地域保健班長）が、業務を通して、新任期・中堅期の保健師に対し、保健師の活動領域に関する専門能力の向上を図るため、専門的知識や経験を有する退職保健師（トレーナー）より助言を受け、現任教育体制の充実を図る。（県の実施要項）

結果

	実施日数及び参加人数	内 容
全体初	①令和5年1月24日 3保健所との会議 参加者：班長3名、本庁2名、 トレーナー3名	①グループワーク 「現任教育の課題抽出」と「今年度 3保健所現任教育支援事業計画作成」
中部保健所	①令和5年2月8日 面談 参加者：班長1名、トレーナー2名 ②令和5年3月2日 面談 参加者：班長1名、トレーナー2名	目標：個別支援や集団業務等、後任への引き継ぎのため現任教育の整理ができる ①面談 班長が行う現任教育の確認と課題共有Ⅰ ②面談 班長が行う現任教育の確認と課題共有Ⅱ
南部保健所	①令和5年1月30日 会議 参加者：班長1名、主任保健師1名 トレーナー2名 ②令和5年2月14日 グループワーク 参加者：班長1名、主任保健師1名 トレーナー3名 ③令和5年3月3日 面談 参加者：班長1名、トレーナー2名	目標：事例検討会を振り返り、効果的な検討会開催を考える ①会議（事前調整） 本事業の具体的内容について話し合う ②グループワーク 事例検討会の振り返り ③面談 班長の役割について
八重山保健所	①令和5年2月15日 面談 参加者：班長1名、トレーナー2名 ②令和5年2月16日 面談 参加者：班長1名、トレーナー2名	目標：単発の訪問で終わる事例を整理し個別支援を考える ①面談 個別支援の現状、班長の考えを聴くⅠ ②面談 個別支援の現状、班長の考えを聴くⅡ
全体終	①令和5年3月17日 会議 参加者：班長3名、トレーナー3名 ②令和5年3月24日 会議 参加者：県庁2名、看護協会専務 トレーナー3名	①会議 各保健所毎に本事業報告し事業評価と次年度計画について話し合う ②会議 現任教育事業の報告

XVII 訪問看護総合支援センター試行事業 受託事業（日看協）

目的：県内の訪問看護ステーションは大幅に増加しているが、経営基盤が脆弱な小規模事業所が大半を占めており、人材確保や質を担保するための人材育成が課題となっている。訪問看護提供体制の安定化を図るうえで重要な、訪問看護ステーションの経営や質の担保を支援する新たな取り組みを検討した結果、専門的な見地から事業所の課題解決を図り、併せて利用者が訪問看護ステーションを選択する際の情報の提示ができるシステムの構築が必要と考えた。そのシステムを訪問看護総合支援センター事業に組み込んで、継続的に運用することで訪問看護の質向上、ひいては均質化を図る目的で本試行事業に参加した。

実施期間：令和4年6月24日～令和5年3月31日

実施方法：県内外の学識経験者、訪問看護師及び内部委員の12人で構成する第三者評価作成チームを設置し、評価に活用するツールと運用のためのシステム案の検討。

作成チーム会議7回、作業部会25回、事業所のインタビュー調査15か所を実施
結果：訪問看護ステーションの経営や看護実践に関する評価ツールを作成した。また、事業所の課題解決を支援し、経営の安定化及び訪問看護の質向上を図るための管理者研修やコンサルテーションの仕組みを考案し、評価ツールの活用を含めた運用のためのシステムを構築した。

令和5年度は、沖縄県から受託する訪問看護総合支援センター事業において、評価ツールの活用とシステムの運用を推進する。同時に、利用者や関連事業者への事業成果の還元方法や訪問看護体制整備のための関係機関との連携方法についても関係者間で調整する。